

相模大野図書館 ヤングアダルト向け読書案内

# YAD

2024.3

Vol. 32

今年の大河ドラマは  
紫式部が主役！  
「源氏物語」の世界を知ろう

職場体験に来てくれた  
中学生のおすすめ本

図書館で  
ボドゲしない?  
ボードゲーム  
イベント告知

毎号恒例  
図書館員  
おすすめ本

新着紹介  
新しい本を  
CHECK!

菜の花は、みんなの花さ

相模大野図書館で  
花マル咲かせよう！

NHK 大河ドラマ  
「光る君へ」放映中！

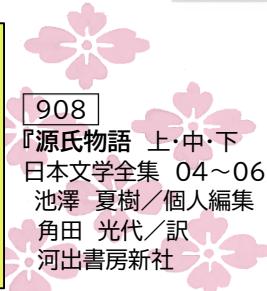
紫式部の代表作

# 「源氏物語」の世界を知ろう



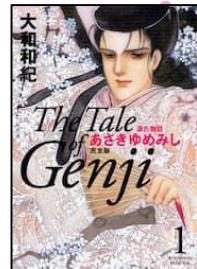
908

『源氏物語 上・中・下』  
日本文学全集 04~06  
池澤 夏樹／個人編集  
角田 光代／訳  
河出書房新社



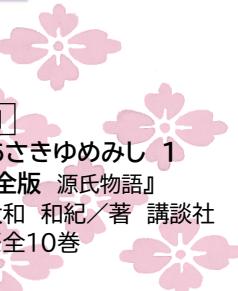
913.36

『瀬戸内寂聴の源氏物語 全1冊』  
瀬戸内 寂聴／著  
講談社



M

『あさきゆめみし 1』  
完全版 源氏物語』  
大和 和紀／著 講談社  
※全10巻



「源氏物語」をより現代的に読みやすく訳した一冊。和歌の現代語訳もあり、地の文の敬語はなくし、である調の会話文が特徴的です。



913.36

『源氏物語解剖図鑑』  
平安人の暮らしとキモチがマルわかり』  
佐藤 晃子／文  
伊藤 ハムスター／イラスト  
エクスナレッジ

瀬戸内寂聴訳の「源氏物語」全10巻から、抜粋して1冊にまとめたものです。10巻は長すぎるけれど、大枠は理解したい人におすすめ。中高生にも分かり易いやさしい言葉遣いで、ですます調の美しい文体です。



201.36

『地図でスッと頭に入る  
平安時代』  
繁田 信一／監修 昭文社

地図の会社が出している「地図でスッと頭に入るシリーズ」の一冊。図が多くてわかりやすい、と評判のシリーズです。地図だけでなく、平安貴族の装束や、遊びから喧嘩のしかたまで、カラーの見やすい絵で説明されています。

この一冊で、あなたも平安時代通になれるかも！

「源氏物語」の文章量はおよそ100万文字！初めて読むには少しハードルが高いですよね。ストーリー、見所を簡潔にまとめた本書は入門書にぴったり。「源氏物語」のことだけでなく、当時の皇族・貴族の暮らしなども併せて紹介しています。

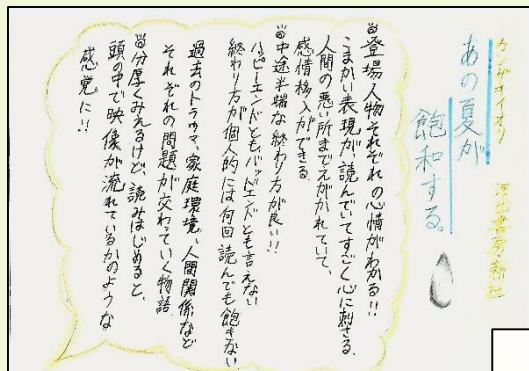
登場人物が犬や猫のイラストで描かれているのも可愛らしいですよ。



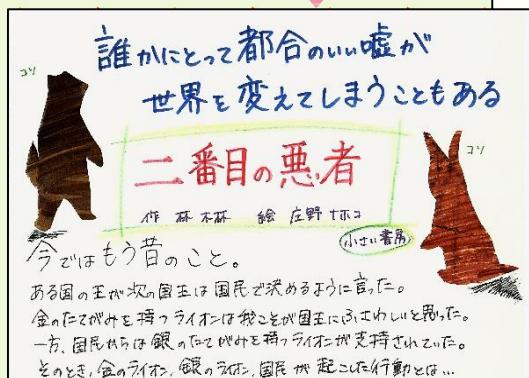
中学生のみなさんイチオシの本を、  
紹介文の抜粋と共にご紹介します！

# 職場体験に来てくれた 中学生のおすすめ本

手書きのPOPはどれも力作!  
YAコーナーに展示していますので  
ぜひご覧ください♪



YA913『二番目の悪者』  
林木林／作 庄野ナホコ／絵  
小さい書房

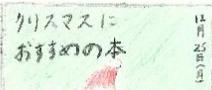


□『あの夏が飽和する。』  
カンザキ イオリ/著  
河出書房新社

726.601 ※橋本図書館所蔵  
『ターシャ・チューダーのクリスマス』  
ハリー・ディヴィス／著  
ジェイ・ポール／写真  
相原 真理子／訳 文藝春秋

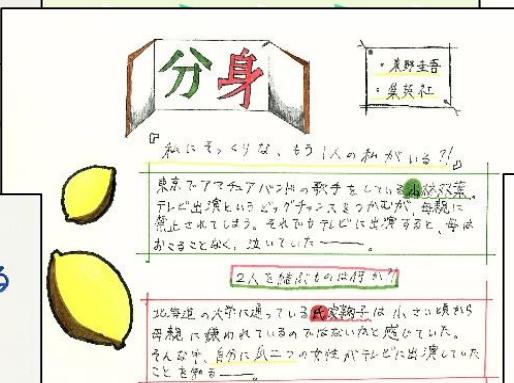
## ターシャ・テューダのクリスマス

著者名 ハリー・デイヴィス  
出版者 文藝春秋

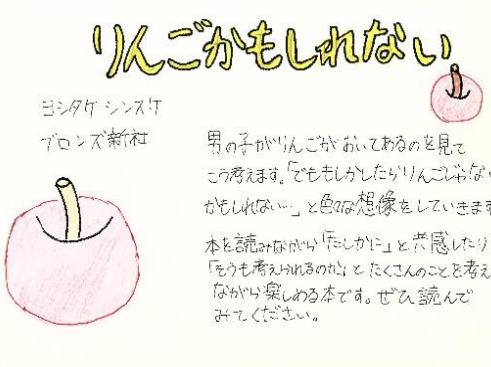


この本を読んだら  
はやくクリスマスが  
やってほしいと思ってくまう！

はやくクリスマスの  
準備をしよ~



BF『分身』  
東野 丰吾／著 集英社



ボードゲーム体験イベント

# ボードゲームに出会う日

開催!

◎日時：2024年3月22日（金）17時30分～19時30分

※最終入場は19時まで



◎場所：相模大野図書館 4階児童フロア

◎対象：小学生以上ならどなたでも ※ただし小学生は保護者同伴

参加無料

申込不要

入退場自由

「ボドゲ」って知ってる？人生ゲームみたいにコマやカードを使って遊ぶ「ボードゲーム」を、略して「ボドゲ」って呼ぶんだよ。

そんなボドゲが図書館で遊べちゃう！いろんな種類のボドゲを用意してるよ。ひとりでもお友達と一緒にでも大丈夫。ぜひ来てね！

## ボドゲ関連本紹介



YA798

『ボードゲームブロードウェイ』

安田 均、グループSNE／著 グループSNE

2010年以降のボドゲ界のすべてが  
ぎゅぎゅっと詰まっています。



図書館のゲームイベントっていういろいろあるんです。

015.8

『図書館とゲーム イベントから収集へ』

井上 奈智、高倉 晓大、日向 良和／著 日本図書館協会

# ★図書館員おすすめ本★

図書館員K

動物の不思議度 ★★★

B480.4

『ネコはどうしてわがままか』

日高 敏隆／著 新潮社



皆さん、動物や虫の行動に「なぜ?」「どうして?」と思ったことはありませんか?人間から見ると不思議に思うことも、動物行動学という学問の視点から見ると、実は意味があります。この本は、動物行動学の先生が、優しい語り口調で教えてくれる短編集。ぜひ、気になる動物や虫のページを開いてみて下さい。



図書館員Y

共感する度



YA913 『スクラッチ』

歌代 朔／著 あかね書房

コロナ禍でいろいろなことが中止、延期になりもやもやしている方にお勧めの本です。中学生の主人公の気持ちが痛いほどわかります。もうあの時はもどらないけれど、今を大切に過ごしたい、ちゃんと記憶しておきたいと思えます。今やりたいことをやってみようと背中をおしてくれる本です。

# 新着情報コーナー



主人公は、怪奇体験をした人から話を聞いて記事を書いている怪談ライター。深夜2時、墓地に赤い服の女が立っていたと情報を得て現場へ行ったところ、その女性とオカルトスポットめぐりのデート(?)をすることに!?

Web 小説サイト「カクヨム」の書籍化作品です。

YA913

『夜道を歩く時、彼女が隣にいる気がしてならない』  
和田 正雪／著 KADOKAWA



災害は防ぐことはできないけれど、備えることで被害を減らすことができます。「今は震災後ではなく、次の震災前」と考えて、身近な生活を見直し、「防災力」をアップしませんか?ワーク形式になっているので、自分の状況に当てはめて考えることができます。

YA369

『中高生の防災ブック 今からできる自分の命の守り方』  
益田 美樹／著 ペリカン社



「スマホアプリが無料なのはなぜ?」「期間限定と聞くとつい買ってしまうのはどうして?」といった身近な疑問や例を挙げながら、マーケティングのポイントや考え方方がわかりやすく解説されています。マーケティングと聞くと難しそう、と思う人にもぜひ読んでほしい一冊です。

YA675 『スマートフォンはなぜ無料? 10代からのマーケティング入門』

松本 健太郎／著 河出書房新社